

あなたの町で、映画『共に歩く』を上映しませんか？



あなたがいるから、
生きていく。

共に歩く

www.tomoniaruku-joeikai.com

依存症、認知症、心の病を抱えた子どもも…
苦しみながら支え合い、前に進もうとする男女と夫婦と親子。
愛と希望とあなたの物語。

仲間のみんなと一緒に
映画を観よう！

自主上映会のご案内

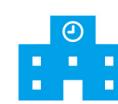
- 誰でも上映会を開催して頂くことができます。
- DVD、ブルーレイのいずれかをお貸出します。
- 開催に必要なのは、**仲間・場所・集客・上映・想い**です。
- 上映料は**50,000円(税別)～**です。(後払い)
- 1日に何回でも開催可能です。
- その他に必要な費用は場所代と告知代(約2～4万円)です。
- トークショー等のイベントも同時開催可能です。
- メールにて上映会の開催を**完全サポート**致します。
- お支払い後の残高は収益や寄付にしてください。(有料上映の場合)

例えば、こんな機会に

子育て関連イベントの一環として



福祉関連団体のイベントの一環として



依存症予防団体の総会・学会のコンテンツとして



介護・福祉関連大学の授業のコンテンツとして

自治体の市民講座として

キーワード

共依存



アルコール
依存症



アルツハイマー型
認知症



子どもの
心の病気



親子愛・夫婦愛
パートナー愛



主催者例

カウンセリング
団体



介護関連団体



地域婦人会



まずはご覧下さい！

サンプルDVD
無料貸出中！



小学校の教員をしている哲也（小澤亮太）は、親から愛してもらはず精神的に不安定で束縛をしてくる恋人の明美（入山法子）をどう支えたらいいか分からず悩んでいた。哲也の小学校に通うタケル（長島暉実）は、不安になると体を叩くなど、自分で作ったおまじないのせいで友達や母親の真由美（河井青葉）から気味悪がっていた。また、明美の母親の陽子（朝加真由美）はアルツハイマー型認知症を発症して、夫の定雄（螢雪次郎）への信頼に疑念を持ち始める……。

上映会はどなたでも開催いただけます！ 地域コミュニティ、職場、家族… みんなで集まり、映画「共に歩く」を 共有しませんか？

この映画には、共依存のカップル、アルコール依存症の父親を持ち強迫性障害に陥る子ども、認知症に苦しむ老夫婦が登場します。いずれも身近で、誰にでも起こりうる問題です。

映画を通して、近年急増していると言われる「共依存」や心の病に対する理解を深め、人と人が支え合うことの大切さ・尊さを感じてほしいと願っています。

地域コミュニティのみなさん、職場の同僚、家族…
身近な人たちと集まり、一緒に映画を観て、感じたことを共有したり、話し合ったりする機会として、上映会を開催しませんか？

「上映会なんて開催したことがない…」という方でも、
「想い」があれば大丈夫！上映会事務局がサポートしますので、
まずはお気軽に、ご相談ください！

「共に歩く」上映会をやろう！



様々なイベントを組み合わせて、
上映会を自由にプロデュースしてください！
例えば…

上映会 +

- 監督トークショー
- 児童心理カウンセラーのトークイベント
- 医師の講演会
- 精神保健福祉士、介護福祉士の講演会
- NPO団体関係者のパネルディスカッション
- 大学教授の講演会

お申込&詳細は自主上映会情報サイトにて
www.tomoniaruku-joeikai.com

お問い合わせ=上映会配給：ワンダーラボラトリー
tomoniaruku@w-lab.jp

共に歩く

小澤亮太 入山法子 河井青葉 長島暉実 日向丈 染谷俊之 朝加真由美 螢雪次郎
監督・脚本：宮本正樹 製作：梶修明、村田亮、長田安正、菅谷英一 プロデューサー：佐伯寛之 音楽：藤野智香
撮影：千葉史朗 照明：上野敦年 録音：光地拓郎 美術：吉野昌秀 スタイリスト：EIKI、石山貴文
ヘアメイク：平岡美樹 編集：佐藤崇 助監督：井手上拓哉 制作担当：三島翔一 制作プロダクション：サモワール
宣伝・配給：ユナイテッドエンタテインメント 上映会配給：ワンダーラボラトリー
製作：2014「共に歩く」製作委員会 ブレビ株式会社 / サモワール / ユナイテッドエンタテインメント / グループ・ファースト・エース
2014年／日本／カラー／ステレオ／81分 ©2014「共に歩く」製作委員会